



PressRelease

報道関係 各位

2020 年 3 月 24 日

株式会社 Dai

株式会社 Dai 取締役 鵜飼 智史 監修

『BtoB-EC 市場の現状と販売チャネル EC 化の手引き 2020

『今後デジタル化が進む BtoB と EC がもたらす変革』が

2020 年 3 月 24 日（火）発売されました

株式会社 Dai（本社：京都府京都市、代表取締役社長：木脇 和政、以下「当社」）の取締役 鵜飼 智史が監修をつとめた調査報告書『BtoB-EC 市場の現状と販売チャネル EC 化の手引き 2020 [今後デジタル化が進む BtoB と EC がもたらす変革]』が、2020 年 3 月 24 日（火）に株式会社インプレス（本社：東京都千代田区、代表 取締役社長：小川 亨）より発売されました。

■書籍紹介

企業間（BtoB）の電子商取引の市場規模は 344 兆円に上昇、EC 化率はついに 30.2%に達し、BtoC 市場の 19 倍 とその規模も莫大です※。

さらに物販を伴う製造業に限定した場合の EC 化率は 50%弱に達します。電話や FAX、メールなどを利用したアナログ的な業務から効率化を図り生産性を上げることを目的に、その利用は拡大してきました。

※経済産業省「平成 30 年度我が国におけるデータ駆動型社会に係る基盤整備（電子商取引に関する市場調査）」

企業間の電子商取引は専用システムである EDI が多くを占めておりますが、昨今、「法人向けのネットショップ」といえる BtoB-EC に注目が集まっています。

BtoB-EC サイトでは、受発注が行われる前段階の集客や見込客の管理などマーケティング的な要素も持ち合わせています。既存取引先との取引円滑化にとどまらず、新規顧客の拡大や顧客接点の強化、受注機会の拡大等を図れることから売上・利益拡大も期待されます。

本書では、BtoB-EC の背景や効果などの基本から市場全体の動向、ユーザー企業が BtoB-EC に取り組もうとするときに参照できる導入手順までを解説しています。また、製造業や卸売業の企業にアンケートを実施し、ユーザー企業の取組状況や意向も掲載しています。

■監修者：株式会社 Dai 取締役 鵜飼 智史

株式会社 Dai は、創業以来、流通業界を中心に BtoB に関する情報誌の出版をおこなってきました。インターネット分野にもいち早く参入し、出版事業で蓄えたノウハウや情報を活かしたフランチャイズメディアの運営や WEB サービスの提供を行っています。

今回の監修では、BtoB-EC の第一人者として黎明期より活躍する、当社取締役の鵜飼により、BtoB-EC の背景や効果などの基本から市場全体の動向、ユーザー企業が BtoB-EC に取り組もうとするときに参照できる導入手順までを解説しています。

これまで、E コマースの展示会での特別講演や全国規模でのセミナー活動や、BtoB-EC 界限に参入を計画する企業への社内勉強会やアライアンスなども積極的に行ってきた当社取締役 鵜飼 自身のノウハウや、これまでの当社での経験をもとに監修をおこなったことで、BtoB-EC をこれから始めようとする企業や、BtoB-EC 市場に参入しようとする企業が BtoB-EC を体系的に捉えることができる報告書となりました。

システム導入のみに注目しがちですが、スムーズな導入と導入後に十分な効果をあげられるように、現状把握や目標設定、業務フローの改善など、必要な手順を各段階に分けて詳しく解説しています。また、製造業や卸売業の企業にアンケートを実施し、ユーザー企業の取組状況や意向も掲載しているため、より現実的なデータをとらえることができる 1 冊となっています。

■調査報告書の製品形態、及び販売に関するご案内

書名：BtoB-EC 市場の現状と販売チャネル EC 化の手引き 2020

〔今後デジタル化が進む BtoB と EC がもたらす変革〕

監修：鵜飼 智史

著者：鵜飼 智史／森田 秀一／公文 紫都／インプレス総合研究所

発行所：株式会社インプレス

発売日：2020 年 3 月 24 日（火）

価格：CD（PDF）版、ダウンロード版 90,000 円（税別）

CD（PDF）＋冊子版 100,000 円（税別）

判型：A4 判 カラー

ページ数：200 ページ

詳細、ご予約は下記よりご覧ください。<https://research.impress.co.jp/BtoB-EC2020>

■BtoB EC・Web 受発注システム「B カート」

<https://bcart.jp/>

運営実績 No.1(※)月額 9,800 円～最短 3 日で利用できる BtoB の受発注業務を EC 化するクラウドサービス。

BtoB 取引に必要な機能を全て標準対応しているのでスモールスタートすることが可能。

※日本ネット経済新聞調べ



・B カートの特長

(1) BtoB-EC 専用のカートシステム

BtoB の複雑な取引条件やシステム要件にも標準対応。システム開発やカスタマイズではネックとなるコストや納期といった問題を解決し、毎月無料のアップデートも実施。

(2) 圧倒的な実績

すでに 600 社を超える企業が導入し、30 万を超える法人や事業者が B カートを利用しています。サービスサイトには常時 60 以上の事例を紹介中。

(3) 連携サービスが豊富 さらに API も公開

決済・物流・基幹システム・解析・集客など他社の有力サービスとの連携も豊富。また、BtoB-EC 専用のカートシステムとして初めて API を公開。独自システムとの自動連携も実現し、サブシステムの構築も可能。



株式会社 Dai

代表取締役：木脇 和政

所在地：京都府京都市中京区西方寺町 160-2

船越メディカルビル 2F

設立：平成 6 年 9 月 1 日

URL：<https://dai.co.jp>

プレスリリースに関するお問い合わせ先

B2B ソリューション Div.：運営部

メール：info@bcart.jp

サービスに関するお問合せ先

B カートサポートセンター

メール：support@bcart.jp

TEL：050-3032-2300